

■研修 (社会) 科 ヒット授業開発！
学び合いを生かす授業案を検討しよう

“学び合い”を生かすヒット授業案づくり

(社会) 科のヒット授業案

教科名 社会

単元・題材名 日本の気候

授業のねらい・目標

- ・日本の地域による気候区の違いについて理解する。
- ・気候区とグラフ（雨温図）の関係を読み取れるようにする。

大まかな流れ

- ① 気候の違いがなぜおこるのか、その要因について考える。（グループで討議。）
- ② 日本地図をみて、気候帯の分布について確認する。（個人）
- ③ 白地図による色塗り作業で、気候区分布の理解を深める。（個人）
- ④ 6種類の気候グラフ（雨温図）をみて、それぞれのグラフには、気温や降水量にどのような特色が見られるかを、グループで話し合い確認する。（グループの作業）
- ⑤ 身近な大津市（温帯）の雨温図を各自が作成し、グループの中で出来上がったグラフを見比べる。
- ⑤ 気候区の分布と特色、雨温図との関係をまとめる。

この授業の見どころ（学び合いをどう生かすかなど）

- ・グラフを読み取りそこから気候の特色を考える作業をグループで行うことにより、気候区とグラフの関係についての生徒間での理解の深まりを期待したい。

授業を担当する人

西本 仰